



DEEBOT 
Instruction Manual/取扱説明書

Live Smart.Enjoy Life.

説明書に記載されていない状況が発生した場合は、サポートセンターにご連絡ください。専門スタッフがご質問にお答えします。

製品の特長や製品紹介ビデオは、WEBサイトに掲載しています。 <http://www.ecovacs-japan.com>

本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

DEEBOTをお選びいただきありがとうございます。

内容物

1.安全に関する重要注意事項	33
2.パッケージ内容	37
3.操作およびプログラミング	40
4.メンテナンス.....	47
5.インジケータライト.....	53
6.トラブルシューティング	54
7.技術仕様	59

1. 安全に関する重要注意事項

安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、すべての注意事項をお読みください

この取扱説明書は保管してください

1. 本製品は、身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方、経験や知識の少ない方(お子様を含む)の使用を想定していません。ただし、上記の使用者の安全について責任を負う方により、本製品の使用方法に関する指導または説明を受けている場合には、お使いいただけます。
2. お子様の本製品を使って遊ばないようにご注意ください。
3. 掃除する場所を片付けてください。電源コードを外し、本製品に絡まる可能性のある小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
4. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる可能性がある場所では、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。
5. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
6. ご使用環境で電源の電圧が、ドッキングステーションに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
7. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
8. メーカーで推奨しているバッテリーおよびドッキングステーションのみを使用してください。非充電バッテリーは使用できません。
9. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けないままの状態で使用しないでください。
10. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
11. 極端な高温環境または低温環境(-5°C未満または40°C超)では使用しないでください。
12. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。
13. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
14. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しな

いでください。

15. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせないでください。
16. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど燃焼性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
17. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のある物を本製品に吸わせないでください。
18. ほこりの吸入口に異物を入れしないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほこり、糸くず、髪、その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまらないようにしてください。
19. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで本製品やドッキングステーションを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
20. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
21. ドッキングステーションが損傷している場合は使用

しないでください。電源に損傷や欠陥がある場合、その電源を修理することも使用することもできません。







22. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。本製品やドッキングステーションが適切に動作しない場合、または落下、損傷、屋外放置、水濡れなどがあった場合は、使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。
23. 本製品はメンテナンスや保守作業前に、電源スイッチをオフにしてください。
24. ドッキングステーションの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
25. 本製品を処分する場合はバッテリーを取り外す前に、本製品をドッキングステーションから外して電源スイッチをオフにしてください。
26. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
27. 使用済みのバッテリーは、ご使用環境の法規制に従って廃棄するようにしてください。
28. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
29. 長期間ドッキングステーションを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。
30. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用くだ

さい。本製品の故障または使用上で生じたお客様の損害については、責任を負いかねます。

31. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。ロボットのバッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせください。
32. 長期間にわたりロボットを使用しない場合には、ロボットの電源をオフにし、ドッキングステーションから外して保管してください。
33. **警告:** バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプター CH1822、または別売りアクセサリーの CH1918 を必ず使用してください。

高周波 (RF) 曝露に関する要件を満たすために、本機器の動作中は本機器と人の間の距離を 20 cm 以上離れたままにする必要があります。

要件を順守するために、この距離よりも近い場所での作業はお勧めしません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

	クラスII
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内でのみ使用
	直流
	交流

エアフレッシュナーカプセル

主要成分：エチレン／酢酸ビニル共重合体、香料

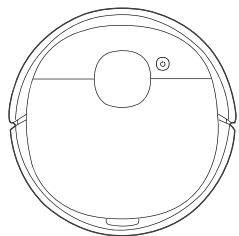
パックの製造日、有効期限、ロット番号を参照してください。

* 各ユニットは、室温条件で 1 日 1 時間使用した場合に最長 60 日間ご利用いただけます。

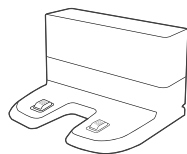
注意：

使用法を必ず守ってください。お子様やペットの手の届かないところに保管してください。目の炎症の原因となります。目に入れたり、肌に触れさせたり、衣類に付着させたりしないでください。皮膚や目に触れた場合は、すぐに十分な量の水で 15 分間洗浄してください。目の刺激が続く場合は、医師の診断を受けてください。飲み込まないでください。飲み込んだ場合は、吐こうとせずに、ただちに医師または日本中毒情報センターに連絡してください。熱源や裸火の近くに置かないでください。身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方は、本製品の使用を避けてください。DEEBOT による屋内消臭のみを目的として使用してください。カプセルを分解しないでください。取り扱い後は手を洗ってください。食料、飲料、飼料には近づけないでください。乾燥した換気の良い場所に保管してください。地域の規制に従って廃棄してください。

2. パッケージ内容 / 2.1 パッケージ内容



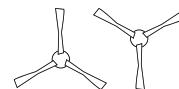
掃除機本体



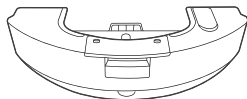
ドッキングステーション



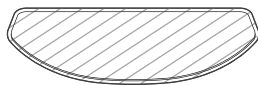
取扱説明書



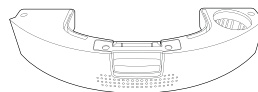
サイドブラシ



OZMO Pro
ストロング電動
クリーニングモップキット



使い捨てクリーニングモップ



エアフレッシュナー(装着済み)

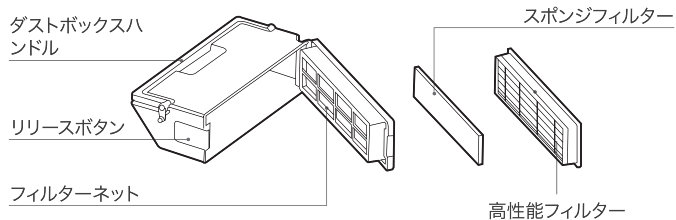
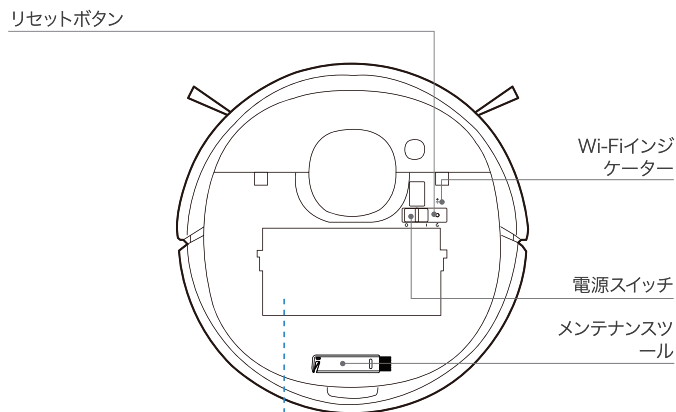
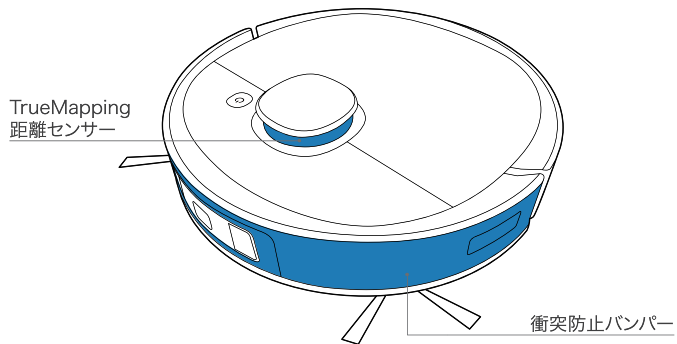
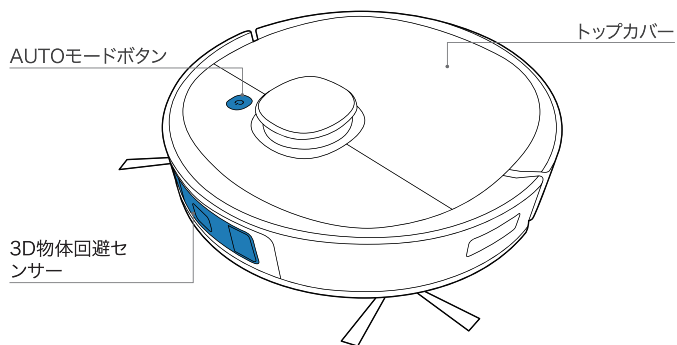


エアフレッシュナーカプセル

注: 図は参考用で、実際の製品の外観とは異なる場合があります。
製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

2. パッケージ内容 / 2.2 製品名称

掃除機本体

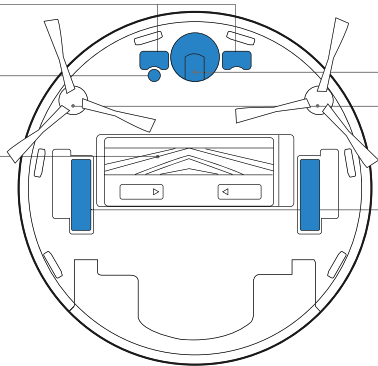


背面図

充電端子

カーペットセンサー

メインブラシ



回転ホイール

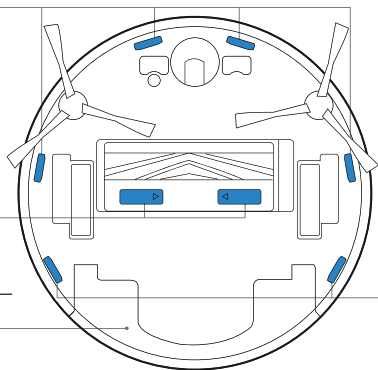
サイドブラシ

駆動ホイール

落下防止センサー

メインブラシリリースボタン

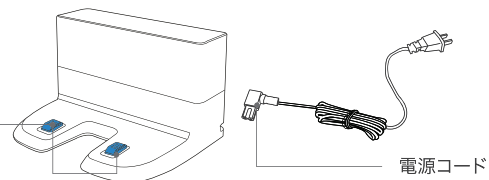
エアフレッシュナー(装着済み)



落下防止センサー

ドッキングステーション

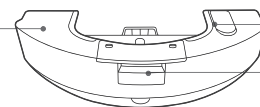
ドッキングステーションピン



電源コード

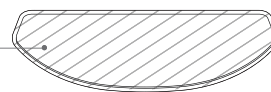
OZMO Pro 振動システム

水タンク



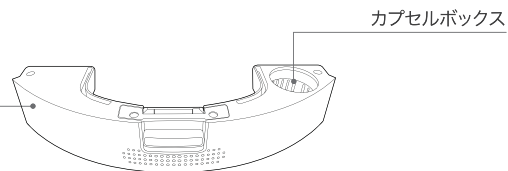
水注入口
水タンクリリースボタン

使い捨てクリーニングモップ



エアフレッシュナー(装着済み)

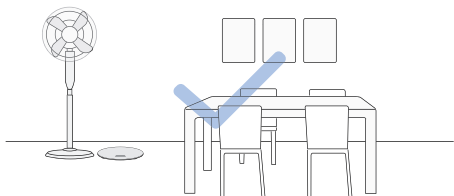
エアフレッシュナー



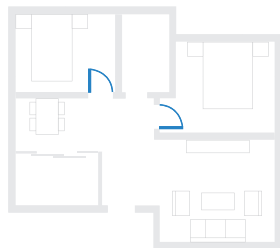
カプセルボックス

3. 操作およびプログラミング / 3.1 清掃前の注意

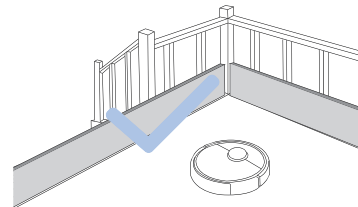
清掃する領域を片付けて椅子などの家具を適切な場所に置いてください。



初めてご利用いただく際には、DEEBOTが家の中を十分に学習できるように、すべての部屋のドアが開いていることを確認してください。



段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。



清掃効率を向上させるため、コード、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。



本製品を敷物の上で使用する場合は、敷物の端を下に折り込んでください。

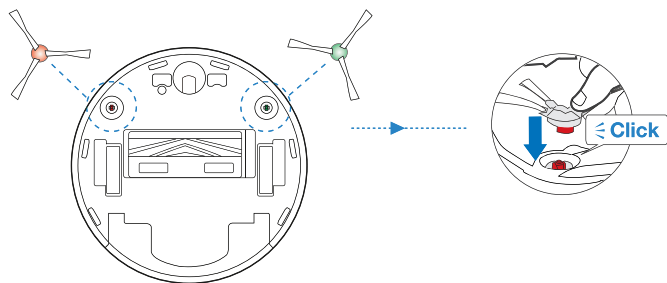


廊下などの狭い場所に立たないでください。また、検知センサーを遮らないようにしてください。

3. 操作およびプログラミング / 3.2 クイックスタート

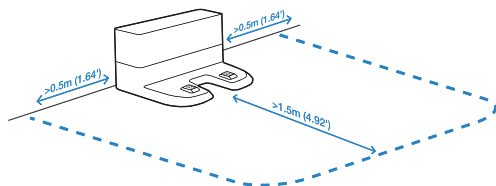
使用する前に、ロボットとドッキングステーションの保護素材をすべて取り外してください。

サイドブラシの取り付け

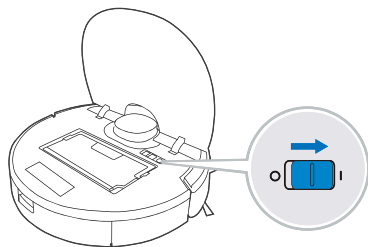


3. 操作およびプログラミング / 3.3 DEEBOTの充電

1 ドッキングステーションの設置



2 電源を入れる

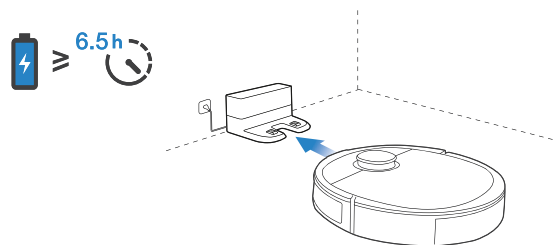


注: | = オン、○ = オフ。

! 電源がオフのときはDEEBOTを充電できません。

3 DEEBOTの充電

DEEBOTの充電中にはⓄが点滅します。DEEBOTがフル充電になるとⓄが消灯します。



* DEEBOTを充電する前に、必ずエアフレッシュナーを取り付けてください。

3. 操作およびプログラミング / 3.4 ECOVACS HOME アプリ

利用可能なすべての機能を利用するには、ECOVACS HOMEアプリを使用してDEEBOTを制御することをお勧めします。

開始する前に、次のことを確認してください。

- ・ご使用の携帯電話がWi-Fiネットワークに接続されている。
- ・ルーターで2.4GHz帯のワイヤレス信号が有効になっている。
- ・DEEBOTのWi-Fiインジケータライトがゆっくり点滅している。



Wi-Fiインジケータライト

	ゆっくり点滅	Wi-Fi に接続されていないか、Wi-Fi 接続を待機中
	すばやく点滅	Wi-Fi に接続中
	点灯	Wi-Fi に接続済み

ヒント:

Wi-Fiセットアッププロセス中に問題が発生した場合は、このマニュアルの「トラブルシューティング」>「Wi-Fi接続」の項目を参照してください。

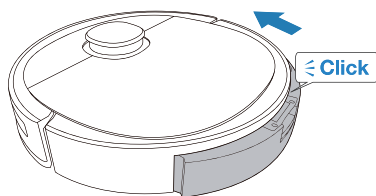
3. 操作およびプログラミング / 3.5 DEEBOT の操作

初回清掃時は、次の手順に従ってください。

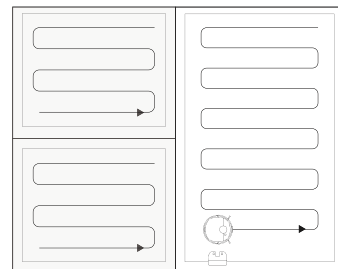
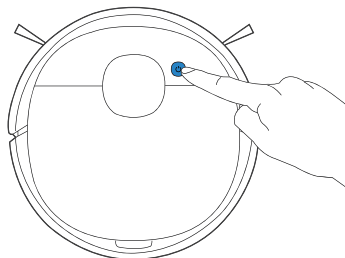
1. エアフレッシュナーを取り付け、ECOVACS HOMEアプリでロボットがマッピングしていることを確認してください。
2. DEEBOTを確認し、問題が発生した場合は対応してください。

① 開始

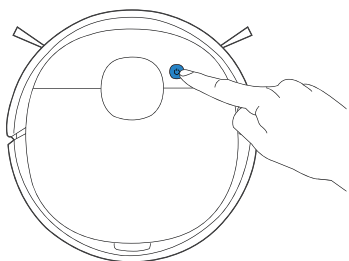
エアフレッシュナーを取り付ける



押す (⏻)

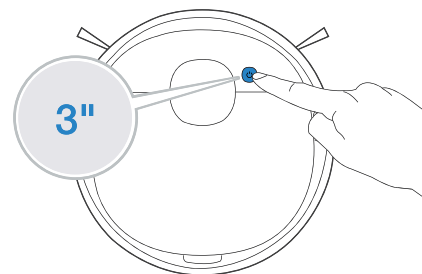


② 一時停止



③ 充電へ戻る

(⏻)を3秒間押し続けると、DEEBOTがドッキングステーションに戻ります。



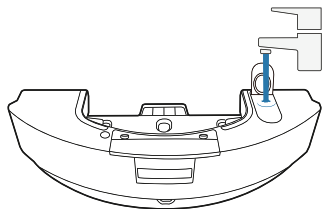
注: 掃除機本体が一時停止してから数分経過すると、コントロールパネルが消灯します。掃除機本体をウェイクアップするには、AUTOモードボタンを押します。

3. 操作およびプログラミング / 3.6 OZMO Pro ストロング電動モップシステム

注:

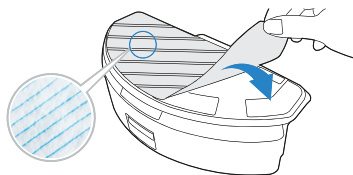
1. 頑固な汚れも拭き取るOZMO Proストロング電動もつとキットを装着します。
2. OZMO Proは毎分480回前後に振動させながら、床にこびりついた頑固な汚れやほこりなどをキレイに拭き取ります。
3. OZMO Proを取り付ける前に、端子が完全に乾いていることを確認してください。
4. OZMO Proはカーペットの上で使用しないでください。

1 注水する

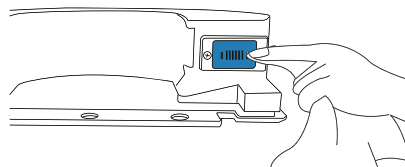


- * OZMO Proを長く使っていただくためには、精製水または軟水を使用することをお勧めします。
- * OZMO Proを水の中に入れてください。

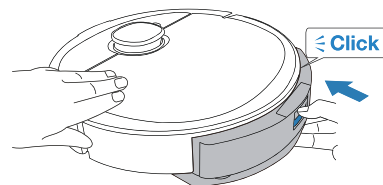
2 使い捨てモップを取り付ける



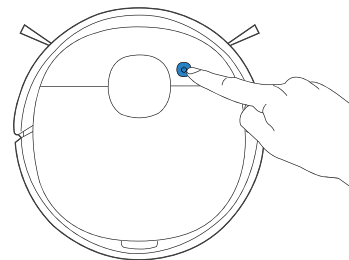
3 端子を完全に乾燥させる



4 OZMO Proを取り付ける

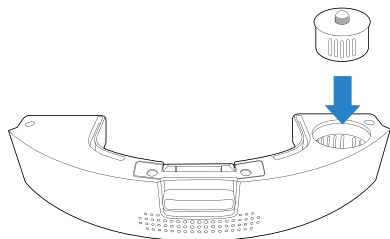


5 清掃を開始

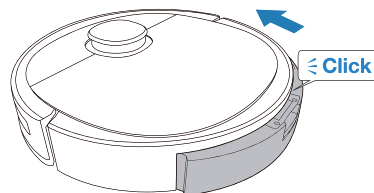


3. 操作およびプログラミング / 3.7 エアフレッシュナー

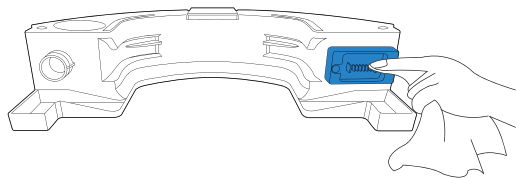
① エアフレッシュナーカプセルを取り付ける



③ エアフレッシュナーを取り付ける



② 端子を完全に乾燥させる



④ ECOVACS HOMEアプリでエアフレッシュナーを有効にする

4. メンテナンス / 4.1 定期メンテナンス

DEEBOTの性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
エアフレッシュナーカプセル	/	2ヵ月ごと
使い捨てモップパッド	使用後毎回	使用後毎回交換してください
サイドブラシ	2週間に1回	3～6ヵ月ごと
メインブラシ	週に1回	6～12ヵ月ごと
スポンジフィルター／高効率フィルター	週に1回	3～6ヵ月ごと
TrueDetect 3Dセンサー ユニバーサルホイール 落下防止センサー バンパー 充電端子 ドッキングステーションピン	週に1回	/

掃除機本体のメンテナンス作業を実行する際は、電源をオフにしてドッキングステーションから外してください。

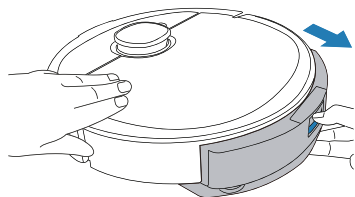
付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

注： ECOVACSでは、さまざまな交換用部品および付属品を製造しています。交換部品の詳細については、サポートセンターまでお問い合わせください。

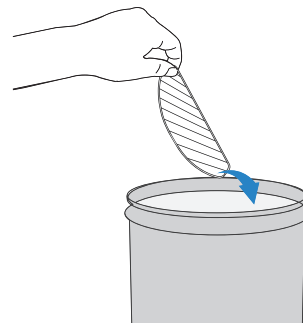
4. メンテナンス / 4.2 OZMO Pro 振動システム

① OZMO Proを取り外す

* DEEBOTがモップ掛けを終えたら、タンクを空にしてください。

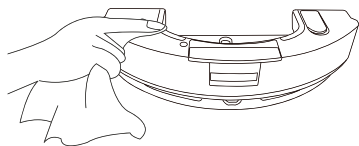


③ 使い捨てモップパッド



② OZMO Proをきれいに拭く

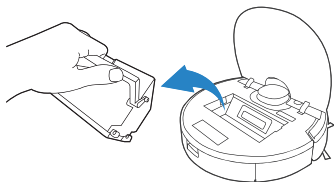
* 清潔な乾いた布でOZMO Pro振動システムを拭いてください。水に浸けないでください。



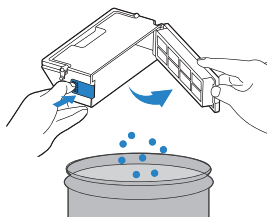
4. メンテナンス / 4.3 ダストボックスとフィルター

ダストボックス

①

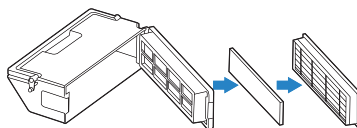


②

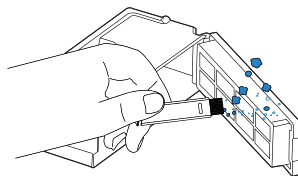


フィルター

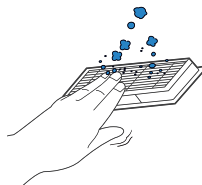
①



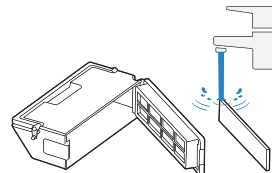
②



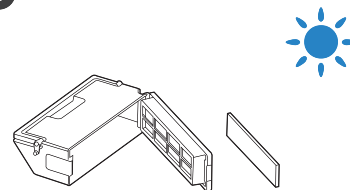
③



④

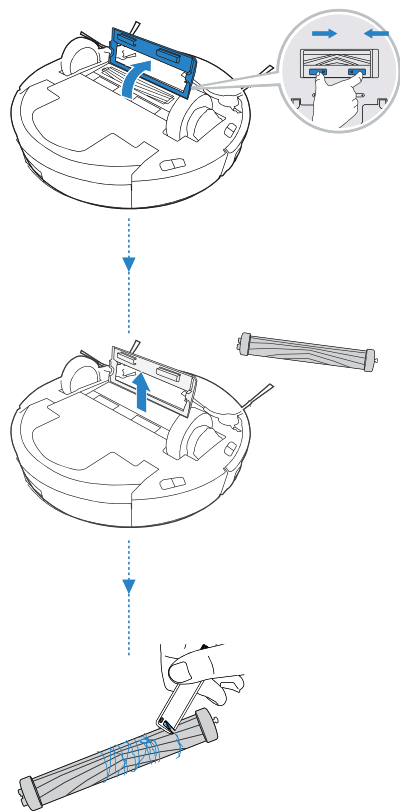


⑤

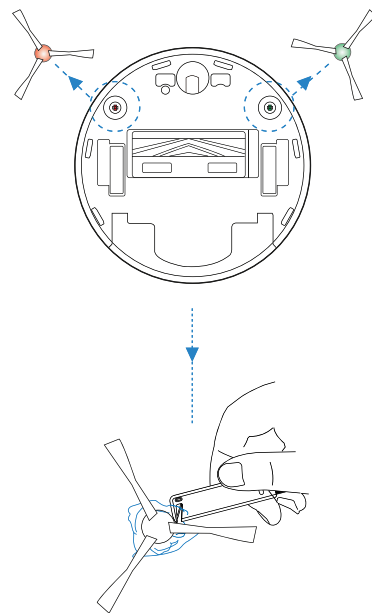


4. メンテナンス / 4.4 メインブラシとサイドブラシ

メインブラシ



サイドブラシ

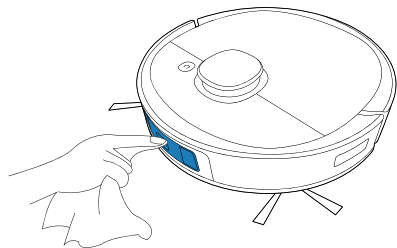


4. メンテナンス / 4.5 その他の部品

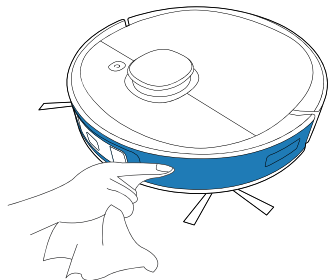
注: 掃除機本体の充電端子およびドッキングステーションピンを清掃する際は、電源をオフにしてドッキングステーションから外してください。

* 清潔な乾いた布で部品を拭いてください。クリーニングスプレーや洗剤は使用しないでください。

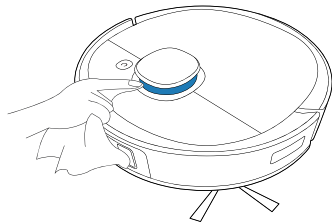
1



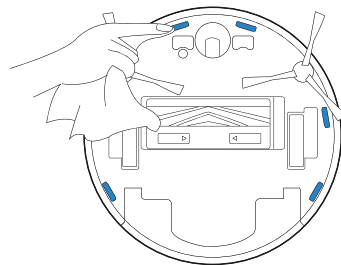
2



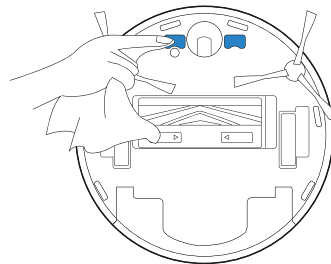
3



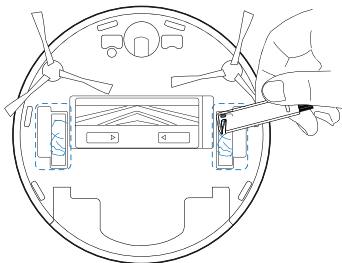
4



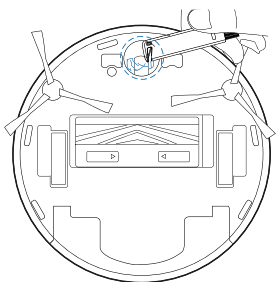
5



6

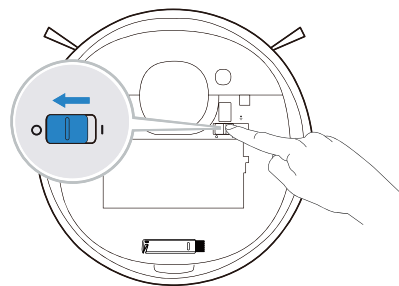


7



4. メンテナンス / 4.6 保管

DEEBOTをしばらく使用しない場合は、保管する前にDEEBOTを完全に充電し、電源をオフにしてください。バッテリーの消耗を防ぐため、1.5ヵ月ごとにDEEBOTを充電してください。



注: DEEBOTが吸引やブラシの動作を行っていないときには、電源を入れたまま充電することをお勧めします。

5. インジケータライト

DEEBOT

DEEBOTは、インジケータライトと音声で問題を知らせます。詳しいサポートについては、ECOVACS HOMEとオンラインWebサイトを参照してください。

インジケータライト	シナリオ
AUTOモードボタンが白色に点灯。	本体が清掃中。
	本体が清掃中に一時停止。
AUTOモードボタンが白色で点滅。	本体が充電中。
	本体が起動中。
	本体の位置変更中。
AUTOモードボタンが赤色に点灯。	本体のバッテリー残量が低下。
AUTOモードボタンが赤色で点滅。	本体で問題が発生。

6. トラブルシューティング / 6.1 トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
1	DEEBOTが充電されない。	DEEBOTの電源スイッチがオンになっていない。	DEEBOTの電源スイッチをオンにしてください。
		DEEBOTがドッキングステーションに接続されていない。	本体の充電端子がドッキングステーションピンと接触しているかを確認してください。
		電源コードがドッキングステーションに接続されていない。	電源コードがドッキングステーションにしっかり接続されていることを確認してください。
		ドッキングステーションが電源に接続されていない。	ドッキングステーションが電源に接続されていることを確認してください。
		バッテリーが完全に放電されている。	カスタマーケアにお問い合わせください。
2	掃除機本体がドッキングステーションに戻れない。	ドッキングステーションが正しく接続されていない。	ドッキングステーションが正しく接続されていることを確認してください。
		清掃中にドッキングステーションが手動で移動された。	清掃中はドッキングステーションを移動しないことをお勧めします。
		DEEBOTが90分以上停止している。	DEEBOTを90分以上停止しないようにすることをお勧めします。
		DEEBOTがドッキングステーションから掃除を開始していない。	DEEBOTがドッキングステーションから掃除を開始するようにしてください。
3	清掃中に動かなくなる。	DEEBOTに床の上の物(電源コード、カーテン、敷物の縁など)が絡まっている。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
		床との隙間が本体と同じくらいの高さである家具の下で掃除機本体が動けなくなっている可能性がある。	困いを置くか、ECOVACS HOMEアプリでバーチャルボーダーを設定してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
4	清掃が終了する前にドッキングステーションへ戻ってしまう。	床面や部屋の複雑さ、清掃モードによって清掃時間が変化します。バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体が自動的に充電モードに切り替わり、ドッキングステーションに戻って充電を行います。	ECOVACS HOMEアプリで連続清掃機能をオンにしてください。連続清掃機能を有効にすると、完了していない清掃サイクルをDEEBOTが自動的に再開します。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOTが到達できない。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する領域を片付けてください。
		ドッキングステーションの設置場所が家屋の中心から遠すぎる。	ドッキングステーションは、家屋の中心にある部屋の壁際に設置してください。
5	タイマーを設定した時刻に自動清掃が行われない。	スケジュールリングがキャンセルされている。	ECOVACS HOMEアプリを使用して、特定時刻に清掃するようにDEEBOTをプログラミングします。
		掃除機本体の電源スイッチがオフになっている。	DEEBOTの電源スイッチをオンにしてください。
		掃除機本体のバッテリーが消耗している。	スケジュールを利用して清掃を行う際は、常に電源スイッチをオンにしてドッキングステーションで充電を行ってください。
6	OZMO Proを取り付けて清掃すると、DEEBOTが動かない。	DEEBOTは、OZMO Proの使用時に障害物を乗り越えることが困難になる場合がある。	乗り上げている場合は、障害物を取り除いてください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
7	DEEBOTが清掃箇所を清掃しない、または清掃済みエリアの清掃を繰り返す。	床の上の小さな物や囲いによって、清掃サイクルが妨害されている。	清掃効率を上げるため、電源コードや小さな物を床から取り除いてください。DEEBOTは、清掃しなかった箇所を自動的に清掃します。清掃サイクル中に手でDEEBOTを動かしたり、経路をブロックしたりしないでください。
		DEEBOTが滑りやすい磨かれた床の上で動いている。	DEEBOTが清掃を開始する前に、床のワックスが乾いていることを確認してください。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOTが到達できない。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する領域を片付けてください。
		TrueMapping距離センサーが塞がれている。	TrueMapping距離センサーを塞いでいる物を取り除いてください。
8	DEEBOTをご自宅のWi-Fiネットワークに接続できない。	Wi-Fiのユーザー名またはパスワードが間違っている。	Wi-Fiの正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
		正しくないアプリがインストールされている。	ECOVACS HOMEアプリをダウンロードしてインストールしてください。
		DEEBOTをご自宅のWi-Fi信号の範囲内にない。	DEEBOTをご自宅のWi-Fi信号の範囲内にあることを確認してください。
		掃除機本体の準備ができる前に、ネットワークのセットアップが開始された。	電源スイッチを入れます。リセットボタンを押してください。DEEBOTのWi-Fiインジケータがゆっくり点滅したら、ネットワークセットアップの準備ができています。
		DEEBOTは5 GHzのWi-Fiをサポートしていない。	ロボットを2.4 GHzのWi-Fiネットワークに接続してください。
9	DEEBOTがエリア全体を清掃しない。	清掃領域が片付けられていない。	床から小さなものを取り除き、清掃領域を片付けてから、清掃を開始してください。
10	DEEBOTのサイドブラシが使用中に本来の場所から外れる。	サイドブラシが正しく取り付けられていない。	サイドブラシを取り付ける際に、カチッと言った音が出たことを確認してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
11	エアフレッシュナーの使用時に香りがしない。	ファンが誤作動を起こしている。	端子を拭き、エアフレッシュナーが適切に取り付けられていることを確認してください。
		エアフレッシュナーカプセルが取り付けられていない。	エアフレッシュナーカプセルを取り付けてください。
		エアフレッシュナーカプセルが使用寿命を迎えた。	エアフレッシュナーカプセルを交換してください。交換の詳細については、 https://www.ecovacs.com/global をご覧ください。
12	エアフレッシュナーから異音が生じる。	異物がエアフレッシュナー内に落ちた。	サポートセンターにお問い合わせください。

6. トラブルシューティング / 6.2 Wi-Fi 接続

Wi-Fiをセットアップする前に、DEEBOT、携帯電話、およびWi-Fiネットワークが次の要件を満たしていることを確認してください。

DEEBOTおよび携帯電話の要件

- ・ DEEBOTが完全に充電され、DEEBOTの電源スイッチがオンになっている。
- ・ Wi-Fiステータスライトがゆっくりと点滅している。
- ・ 携帯電話のデータ通信をオフにする(セットアップ後にオンに戻すことができます)。

Wi-Fiネットワークの要件

- ・ 2.4GHzまたは2.4/5GHz混合ネットワークを使用している。
- ・ ルーターが802.11b/g/nおよびIPv4プロトコルをサポートしている。
- ・ VPN(仮想プライベートネットワーク)またはプロキシサーバは使用しない。
- ・ 隠しネットワークは使用しない。
- ・ WPAおよびWPA2でTKIP、PSK、AES/CCMP暗号化を使用する。
- ・ WEP EAP(エンタープライズ認証プロトコル)はサポートされていない。
- ・ 北米ではWi-Fiチャンネル1-11、北米以外ではチャンネル1-13を使用する(地域の規制機関を参照)。
- ・ ネットワーク中継機/リピーターを使用している場合、ネットワーク名(SSID)とパスワードはプライマリネットワークと同じにする。

7. 技術仕様

型番	DLX13			
定格入力	20V === 1A			
ドッキングステーションモデル	CH1822		CH1918 (別売り) *	
	定格入力	100V ~ 50-60Hz 0.5A	定格入力(充電)	100V ~ 50-60Hz 0.5A
	定格出力	20V === 1A	定格出力	20V === 1A
		/	電源(自動回収)	1000W
周波数帯域	2400-2483.5 MHz/2471-2497 MHz			

Wi-Fiモジュールの出力電力は100mW未満です。

注: 本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

* CH1918は、DEEBOTダストボックスを自動的に空にできる別売りの自動回収ステーションです。

その他の付属品をお探しの際は、<https://www.ecovacs.com/global>をご覧ください。

Ecovacs Robotics Co., Ltd

No. 18 You Xiang Road, Wuzhong District, Suzhou City, Jiangsu Province, P.R.China

451-2010-0705